

平成29年第7回飯館村議会定例会一般質問通告書

平成29年6月2日・午前9時00分・受付・No. 1

議席	通告者氏名		
4番	菅野 新一	質 問 事 項 ・ 内 容	
		答 弁 者	答 弁 内 容
1. 避難解除後、除染を含めた農地の問題点について		村長	
1-1	用排水路の除染についてを伺う。		
1-2	除染後、現状復帰になっていない農地の今後の対応を伺う。		
1-3	除染土砂(用排水路、側溝の除染土砂)の処理方法を伺う。		
1-4	畦畔や法面などの雑草の処分方法として、現状では野焼きしかない。村の所見を伺う。		
2. 再生可能エネルギーの推進について		村長	
2-1	再生エネルギーの中で、太陽光発電をさらに推進する必要があると考えるが、その方策等について村の所見を伺う。		
2-2	村の75%以上が森林である。その森林資源の有効利活用と林業を生業とする方々のために、バイオマスの熱利用などについて、国、県との協議状況と方向性について伺う。		

議席	通告者氏名
1番	相良 弘

平成29年第7回飯舘村議会定例会一般質問通告書

平成29年6月5日・午前9時50分・受付. No. 2

質問事項・内容	答弁者	答 弁 内 容
<p>1. 飯舘村への移住者政策について</p> <p>飯舘村の避難指示が解除されて2ヶ月経過しましたが、帰村率は1割にも満たない数字となっております。 村内の草野小学校、飯樋小学校、臼石小学校3校合わせた新入生は2人です。将来の飯舘村の姿を考えた時、誠に寂しい限りであります。 このような状況の下、村では飯舘村の良さをPRし、積極的に他市町村からの移住者を受け入れ、人口増を図るべきではないかと思いますが、村の考えをお伺いします。</p>	村長	
<p>2. 学校教育の基本方針について</p> <p>村では、学校教育の環境整備を来年4月の開校に向け着々と進めております。環境整備については順調に進んでおりますが、肝心の教育についてどのような基本方針の下、進めて行くのかをお伺いします。 昨年、全国学力テストでトップクラスの学力を誇る、秋田県東成瀬村の小中学校を視察研修してまいりました。この研修には教育委員会、村内小中学校の校長先生も同行しております。その研修の成果が村の教育方針に反映されているのか、教育の基本方針について伺う。</p>	村長	
<p>3. バランスシート作成について</p> <p>飯舘村の平成29年度の予算は200億円を超える大型予算となっております。当然固定資産の取得、廃棄が生ずると思われませんが、村の資産、負債の財政状況を明らかにしたバランスシートを作成し、村民に知らせるべきと思いますが、村の考えをお伺いします。</p>	村長	

平成29年第7回飯館村議会定例会一般質問通告書

平成29年6月5日・午前10時05分・受付 No.3

議席	通告者氏名
2番	高野 孝一

質問事項・内容		答弁者	答 弁 内 容
1. 農の再生に向けて		村長	
1-1	営農再開ビジョンが策定されたが、具体的にこれをどのように生かして農業再生・農業振興を推進しようとしているのか方針を伺う。		
1-2	原子力被災12市町村農業者支援事業（通称4分の3補助事業）及び村の基金を活用した農による生きがい再生支援事業について、採択基準及びこれまでの申請状況について伺う。		
2. 学校再開に向けて		教育長	
2-1	平成30年4月から村での学校再開に向けて、飯館村ならではの特色ある教育を実践するための取組について伺う。		
2-2	学校再開に関わる施設整備工事は2工区に分けての発注も、年度末には竣工できない施設や外構もあると推測されるが、再開に向けての影響をどのように捉えているのか伺う。	村長	

平成29年第7回飯舘村議会定例会一般質問通告書

平成29年6月5日・午前11時30分・受付 No.4

議席	通告者氏名
7番	伊東 利

質問事項・内容		答弁者	答 弁 内 容
1. 農業振興対策について		村長	
	<p>1. 堆肥供給施設の整備について</p> <p>農業の基本は豊かな土づくりにあります。除染によって農地は荒廃しております。土づくりには堆肥の投入が重要ですが、個人で堆肥を求める事ができない状況にありますので、村において堆肥供給センターを整備してはどうか伺う。</p>		
2. 商工業対策について		村長	
	<p>1. 生活インフラ整備の進捗について</p> <p>共同店舗の計画が進められているが、どのような業種と体制で運営されるのか。いつオープンするのかを伺う。</p>		